

暮らしに役立つ
情報満載



ほりもと 通信

2022
11・12

今月の
特集

戸建て住宅の メンテナンス

住宅にとって経年劣化は避けて通れない運命のようなもの。
ただし、普段から点検をしっかりと行い、適切なタイミングでメ
ンテナンスを施すことで、住宅の寿命を伸ばし、長く快適に住
み続けることが可能になります。

定期的なメンテナンスが 経年劣化を防ぐ

戸建て住宅は、風雪や日差しによる紫外線、湿気などでいつの間にか少しずつダメージを受けて劣化が進行していきます。「一生に一度の大きな買い物」と言われる住宅の購入ですが、建てたら終わりではなく、定期的なメンテナンスをすることで、快適な住環境を維持させることができます。コストが高いからと適切なメンテナンスをしないと劣化が進みすぎて、資産価値の低下を招き、住宅自体の寿命を縮めてしまうことに繋がりがかねません。

戸建て住宅は新築から10年を経過したあたりから、劣化症状が徐々に現れてきます。例えば、屋根の塗装の耐久年数は7~10年程度なため、そのくらいになると再塗装が必要になります。また、外壁の窯業系サイディングは5~10年でコーキングの打ち替えや塗り替えが必要になるため、築10年のメンテナンスを考える場合には、屋根の塗装とサイディングのメンテナンスのタイミングを合わせると良いでしょう。また、家庭用の小型給湯器の寿命は10~15年と言われており、早い場合は7~8年で寿命を迎えるケースもあります。

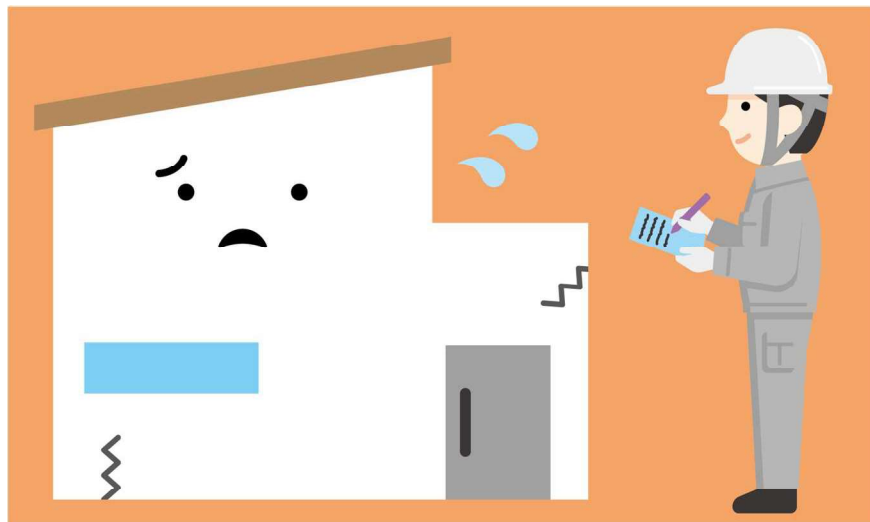
築20年を迎えると、屋根や外壁材の張替えのほか、キッチンやお風呂場などの水まわり設備の劣化が進みます。特に、水まわり設備の不備を放っておくと、水漏れなどの影響で水まわり周辺にも被害が広がる恐れがあるため、普段から点検するなど早め

の対処が必要です。

築30年にもなると、あちこちで経年劣化の影響が表面化します。木造住宅の不動産の減価償却の計算に使用される法定耐用年数は22年と定められていますので、一般的な木造住宅はこのくらいになると建物としての資産価値がなくなると考えて良いでしょう。外壁にヒビや傷が入ったり、塗装が剥げ落ちるなどの対策として、古いサイディングの上に新しいサイディングを重ねる増し張りや張り替え、屋根においても同様の処置が必要になってきます。ただし、いくら外壁や屋根を張り替えたとしても、住宅の骨格となる柱や壁が腐朽しているようだと、その住宅は寿命を迎えてしまったと言えるでしょう。

「無結露50年保証」を掲げる 長寿命で高性能な「FPの家」

「FPの家」は断熱材に耐久性に優れ、湿気や水に強く極めて経年劣化が少ない「FPウレタン断熱パネル」を使用し、柱や壁を腐朽する要因となる内部結露を防ぎ、建物の劣化スピードを抑えます。その高耐久の証として壁体内の無結露を50年間保証。設備は取り替えられても住宅の根幹となる躯体は簡単には改修できません。長寿命で高性能住宅の「FPの家」で、安心、快適が長く続く暮らしを送りませんか。



住まいの知恵袋

防犯対策



住宅への侵入窃盗で一番件数が多いのが「空き巣」です。特に戸建て住宅での侵入窃盗被害は全体の約40%を占めています。空き巣に狙われないようにするためには、防犯対策をしっかりと行っていることを知らしめることが大切です。人の動きを感知してライ

トが自動的に点くセンサーライトや、防犯カメラの設置はかなり有効な手段です。防犯カメラを設置するまで費用が掛けられないのであれば、100円ショップでも手に入るダミーカメラも有効です。侵入経路のセキュリティ対策として、自分でも簡単に施工できる窓ガラス破りを防止する「防犯フィルム」や、サッシ窓に締め付けるだけで二重施錠できる「補助錠」は、手軽にできる防犯対策としてもオススメです。

暮らしの1ポイント

気温と服装

気温が変わりやすい季節の変わり目は、天気予報の予想最高気温を目安に服装を選びましょう。

屋内と屋外を行き来する日は重ね着ができるよう着脱しやすい上着やカーディガンがあると安心です。また家の中用のダウンベストもオススメです。



《ほりもと通信について》

「ほりもと通信」はホームページにも掲載しております。新しい情報も更新しております。ぜひご覧ください。
※ほりもと通信のバックナンバーはこちら →



編集後記

少し前に子供たちと一緒に衣替えをしました。一人に一つ引き出しを与えて冬物を収納しました。サイズアウトしたものや反対に着られるようになった服を自身で把握できたようで休日はもちろん平日の習い事へ行くだけの日もコーディネートを楽しんでいます。自分自身の持ち物をきちんと把握することは大切だなと思いました。日々の忙しさを家でバタバタになりがちですが、自分自身が使いやすい仕組み作りを心掛けて快適に過ごしたいものです。

2022年も残すところあともう少し。体調管理に気を付けて、気持ちよく新年を迎えたいものです。

今年も『ほりもと通信』をお読みいただき、ありがとうございました。皆様、健康でよいお年をお迎え下さい。

簡単DIY

ドライフラワー



生花よりも長く楽しむことができるドライフラワーは、最近、お店の装飾や部屋の中を彩るおしゃれアイテムとして広がりを見せています。ドライフラワーの作り方はいくつかありますが、今回は、花の色も形も鮮やかに仕上がるシリカゲルを使ったドライフラワーの作り方を

をご紹介します。まずは、生花とドライフラゲル、花がすっぽりと収まるタッパーなどの密封容器を用意します。茎を少しだけ残して花を切り、シリカゲルを敷き詰めた密閉容器の中に花が重ならないように並べます。上から静かにシリカゲルの注ぎ込み、容器の蓋をして1週間ほど置いておけば完成です。出来上がったドライフラワーは空気に触れないよう空き瓶などで密封して楽しみましょう。

おしえて!!

Dr.住まいる

片付けのコツ

衣替えや年末に向けて季節ものや不要になったものなど、家の中を整理整頓する機会が多いこの時期。片付けのコツの3ステップを行うだけで家じゅうスッキリ片付けられます。慌ただしい年末を迎える前に整理整頓を少しずつ始めてみませんか？

【片付けのコツ】

- ①モノを全て出して全体量を把握する
→片付けエリアを決めその場所のモノを一切切出します。
- ②「使う/使わない」で仕分けする
- ③ジャンル分けして定位置を決める
→使用頻度で分けるのもGood!

《年末年始休業のお知らせ》

■休業期間: 2022年12月29日(木)~2023年1月4日(水)

期間中ご迷惑をお掛け致しますが、よろしくお願い申し上げます。本年もご愛顧をいただきましてありがとうございました。来年もお客様に寄り添い、スタッフ一同精進してまいります。何卒よろしくお願い致します。

株式会社 堀本工務店

〒920-0005 金沢市高柳町4の1番地2
TEL:076-252-0288

メール: mail@horimotokoumuten.com

HP: https://horimotokoumuten.com

HPのQRコードはこちら↓

